



台南市政府にて日本からの訪問団対応

## 台南市政府対日事務相談顧問の仕事

台南市政府での所属は新聞及国際関係處。阿部の役職はなんと『台南市政府対日事務相談顧問』。そのため、日本からの来賓対応をすることも時々あります。

ここ数年感じるのは「日本と台湾の交流事業の進め方」の違いです。例えば日本の自治体や団体は表敬訪問をよく行いますが、台湾側の人からはこの

「表敬訪問」という意味を理解してもらえない場合もあります。

また「友好協定締結 ⇒ 交流事業開始」という考えが多い日本側と「交流実績や成果 ⇒ 友好協定締結」という台湾側の考え方の相違のため、互いの窓口担当者が苦勞する場面もよくあります。

もちろん上記以外にお互いの文化差異があるので、その差異を埋めながら互いに成果を出せるようにするのが現地での仕事です。

日本で台南の観光、文化、仕事習慣などを紹介するのも業務の一つ。インバウンドもアウトバウンドも大事。互いに利益があってこそ交流も継続可能！



群馬県立図書館で講演



日本の大学で台湾・台南について特別授業

～日本公務員の駐在日記～

たい

わん

たい

なん

あん

ぴん

# 台湾・台南<sup>ん</sup>安平!

著者/阿部 真行



Tainan  
Anping



## 役場職員が政府顧問に!?

台湾の行政機関で働く唯一の日本人公務員。日本と台湾の交流のため奮闘する中で見つけた「地方自治体でもできる実践的な国際交流」の事例を紹介!



美食都市台南の

台南はグルメ都市とも呼ばれるほど、数多くの食べ物が集まっており「食べ歩き」を目的の観光客も多く訪れます！

小

シァオチー

吃

圓

鑑

タンツーマン  
1 担仔麵



台湾通の芸能人も日本からやって来るほど！

エビ出汁スープに、肉味噌、ニンニク、パクチーを乗せて食べるお椀麵。昔ながらの担ぎ売りスタイルを再現している老舗「度小月」は、タンツーマンの他にも蝦巻き、大根餅、牡蠣フライ等々台南グルメを一度に食べられるので、阿部もよく日本人から来た友人を連れていきます。

ショーロンポー  
2 小龍包

高級なイメージのある小龍包。ところが台南では300円くらいでおいしい手作り小龍包が食べられます。小龍包1蒸籠にビール2本が阿部にはちょうどいい昼食になっています！



街中で食べると本当に安くて美味しい♪

ニュウロウタン  
3 牛肉湯



新鮮な牛肉スープを朝ご飯として食べる、台南独特の文化があります

新鮮な牛の生肉の上に、熱々のスープをかけて食べる台南特有の朝食。

朝暗いうちから開店し6時頃には売り切れる店もあれば、観光客が行列をつくり昼頃まで営業する店などさまざま。





台湾の歴史と  
文化の起原

# 台湾で最古の城下町



## 安平古堡

1624年に建設された台湾で一番古いお城！

オランダ時代の名残から「ゼーランディア城」とも呼ばれています。

この安平古堡にある井戸と市

内にある赤炭樓の井戸は地下で繋がっており、有事の際にはこの地下道を通して要人が避難したという言い伝えもあります。

安平を代表する歴史建造物なので、安平区頼区長もこのお城でさまざまなイベントを行っています。